

2018年7月3日

各位

ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社
(証券コード: 6090 東証マザーズ)

網羅的な可視化を加速する「Q-OPTION」の販売を開始

ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社(代表取締役社長: 菅野 隆二 以下、HMT)は、主力解析技術である CE-TOFMS ※1 によるサービスに更なる価値を付与する「Q-OPTION」を発表致しました。

これまで HMT が提供してきたサービスは分析計より出力される網羅的なデータを報告しておりましたが、研究者にとって馴染みのある濃度として報告可能な物質は 110 種類が限界であったため、その拡充を強く望まれていました。この度、販売を開始する Q-OPTION はその物質種を 400 種類にまで引き上げ、網羅的な濃度による可視化を実現するサービスです。このサービスにより物質間や代謝経路間における濃度の違いから、従来では得られなかつた新しい代謝の特徴を抽出することが可能となります。

400 種の代謝物質は、HMT が設立以来、受託した 4,000 試験を超える結果から、血液、組織、細胞などの生体試料から検出頻度が高いものを選別した分子群となり、既存のサービスに追加することにより、発展的なメタボローム解析を提供いたします。本サービスにより医学や生物学における生体メカニズムや疾患機序の解明などに新たな視点を提供し、更なる研究開発の一助となることが期待されます。

Q-OPTIONについて

- ・サービス名: Q-OPTION
- ・サービス開始日: 2018年7月2日
- ・実施内容: 医学・生物学研究において検出頻度の高い 400 種の代謝物質の濃度の報告
- ・実施可能検体: 血漿、血清、培養細胞、組織など生体由来試料
- ・実施可能プラン: アドバンストスキャン、ベーシックスキャン

※1 CE-TOFMS

キャピラリー電気泳動 (Capillary Electrophoresis; CE) と飛行時間型質量分析計 (Time-of-Flight Mass Spectrometer; MS) を組み合わせた分析装置である CE-TOFMS は、高分離能と高分解能、高感度を併せ持ち、イオン性化合物の分析に威力を発揮します。細胞内の代謝物はほとんどがイオン性化合物であるため、生命科学研究に適しています。

以上

※ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社（HMT）について

HMTは、鶴岡市にある慶應義塾大学先端生命科学研究所の研究成果をもとに2003年に創立したバイオベンチャーです。企業や公的研究機関などの研究者を対象に代謝物質の解析サービスの提供や特定の疾患を客観的に評価するバイオマーカーを活用した臨床検査開発を進めています。創立10周年を迎えた2013年12月には東証マザーズに上場いたしました。（<http://humanmetabolome.com/>）

ニュースについてのお問い合わせ先

ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社

経営管理本部 雀部（ササベ）

TEL 03-3551-2180 FAX 03-3551-2181

invre1@humanmetabolome.com